保証書付

MINNIE MOUSE
チャイルドシート

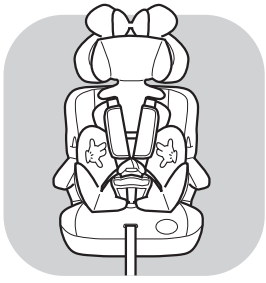
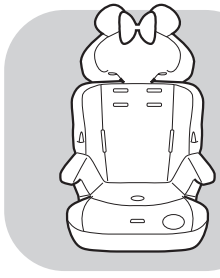
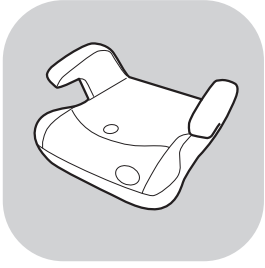
©Disney

取扱説明書

ご使用前には安全のために必ずお読みください。

- ●本装置はヨーロッパ規格に適合していますが、一部のお車には取り付けできません。
- ●本装置は、3点式巻取装置付座席ベルトを装備している座席にのみご使用できます。（2点式シートベルトの座席にはご使用できません。）
- ●ご不明な点は、お買い上げの販売店または、輸入元にお問い合わせください。

本製品をご使用いただけるお子様のめやす

チャイルド	ジュニア	ジュニア
〈グループⅠ〉ヨーロッパ規格適合品	〈グループⅡ〉ヨーロッパ規格適合品	〈グループⅢ〉ヨーロッパ規格適合品
適用体重 **9～18kg**	適用体重 **15～25kg**	適用体重 **22～36kg**
年齢のめやす 1歳～4歳頃	年齢のめやす 3歳～6歳頃	年齢のめやす 5歳～11歳頃
UNIVERSAL 9-18 kg E2 0409214 ECE R44/04	UNIVERSAL 15-36 kg E2 0409215 ECE R44/04	UNIVERSAL -36 kg E2 0409216 ECE R44/04
		
車のシートベルトでチャイルドシートを固定、子供用ベルトでお子様を拘束します。	子供用ベルトを取り外し、車のシートベルトでお子様を拘束します。	背もたれを取り外し、座のみで使用します。

※「年齢のめやす」は、あくまでも“めやす”です。体重条件を満たしていないお子様は、ご使用になれません。
※お車の進行方向に対し、必ず前向きに取り付けてください。（横向きや後向きでは取り付けないでください。）

MINNIE MOUSE
チャイルドシート
保証書

保証期間：お買い上げから1年間

※お買い上げ時に、**お客様名**・**お買い上げ日**・**販売店名**をご記入ください。
※本保証書は**再発行致しません**ので、紛失しないようにご注意ください。

お買い上げ年月日		年　月　日
商品名		ミニーマウス・リボンハイバックシート
お客様	ご住所	〒 TEL（　　）　—
	お名前	
販売店	住所	〒 TEL（　　）　—
	販売店名	

輸入元：株式会社シーエー産商
本社／〒481-0201 愛知県西春日井郡豊山町大字青山字東栄51
TEL.0568-28-5333　FAX.0568-28-5340

販売者：**株式会社西松屋チェーン**
〒671-0218 兵庫県姫路市飾東町庄266-1

ご利用にあたって

本書を読んでいただくためのポイントマークについて

⚠ 警告
事故につながったり、生命の危険、重大な傷害の恐れがある事を記載しています。

⚠ 注意
安全のため、ご注意していただきたい事を記載しています。

補足
より安全・快適にご使用していただく上で、知っておいていただきたい事を記載しています。

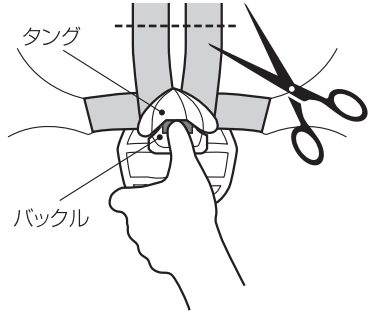
★上記のポイントマークは安全に関する内容ですので、必ず守っていただき本製品をご使用ください。

⚠警告

①本装置は説明書どおりに取り付けてください。
②車のシートベルトの種類や座席の形状により、説明書どおりに取り付けできない時は、使用しないでください。
③幼児用ベルトがゆるんだ状態で使用しないでください。ベルトにゆるみがあると、首に巻付き窒息する恐れがありますので、必ず正しい長さでご使用ください。
④ジュニアシートでご使用になる際、車のシートベルトにチャイルドシート固定機能付がある場合は、固定機能を解除してから取り付けてください。機能が作動するとお子様が締め付けられ危険です。
⑤背もたれのみでの使用はしないでください。
⑥衝突事故や装置を落とすなど、強い衝撃を受けた場合は使用しないでください。
⑦装置にお子様が乗っていない場合でも、車のシートベルトで装置を固定してください。
⑧装置にお子様を乗せて使用される時は、バックルを外さないでください。
⑨お子様がバックルのボタンを押してベルトを外したり、ベルトから抜け出ないように注意してください。時々タングがバックルから外れていないことを確認してください。
⑩後部座席に人が乗る場合、2ドア・3ドアの助手席や1BOX等乗員の乗降口側には、緊急時の脱出に支障となり危険ですので取り付けないでください。
⑪車のシートベルトや装置のベルトを傷付けないように注意してください。傷ついた場合、衝撃時に十分な効果が得られません。傷ついた場合は使用しないでください。
⑫走行中に装置の調整や操作をしないでください。停車してから行なってください。
⑬ご使用中に車のシートベルトがゆるむ事があります。時々確認して、ゆるくなっている場合は再度取り付け直してください。
⑭装置を助手席に取り付けた時、シフトノブやサイドブレーキに干渉する場合は、運転の妨げになり危険ですので使用しないでください。
⑮エアバッグが装備されている座席では使用しないでください。事故の際、エアバッグの作動により大きな衝撃を受け危険です。
○16 装置のカバー・クッション材等を外して使用しないでください。また改造等はしないでください。本来の効果が発揮できなくなります。
○17 お子様を乗せセットできましたら、腰ベルトで骨盤がしっかり拘束され、肩ベルトがゆるんでいないか確認をしてください。
○18 走行中は、お子様を装置から降ろさないでください。急ブレーキや万一の時、お子様を支えきれなくなり危険です。
⑲走行中は、お子様に固いもの・鋭利なもの、おもちゃ等で衝突時に危害を与えるものは持たせないでください。重大な傷害を受ける恐れがあります。
⑳お子様を装置に乗せたまま車内に放置しないでください。太陽光で車内が高温になり死亡につながる場合があります。
⑳お子様を乗せる際、装置が熱くなっていないことを確認してからご使用ください。

⚠注意

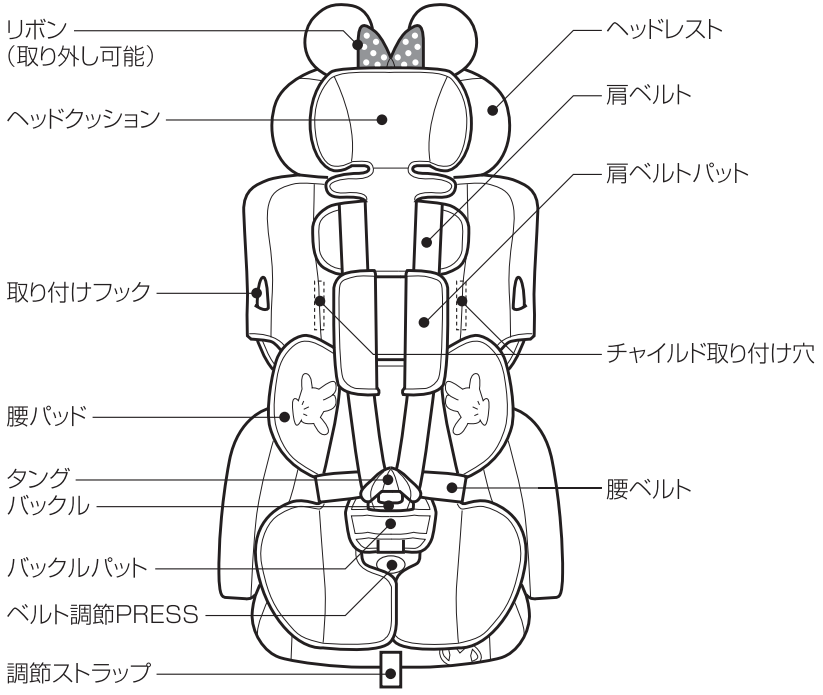
○1 装置は車専用ですので、車以外の使用はしないでください。
○2 装置にお子様を乗せたまま、車への取り付け・取り外しはしないでください。
○3 装置を屋外で放置しないでください。太陽光・雨などで機能を損ねる原因となる恐れがあります。
○4 装置から落ちる危険がありますので、装置の上で立ち上がったり、中腰にならないようにご注意ください。
⑤装置に食べ物、飲み物をこぼさないようにしてください。汚れや故障の原因となります。
⑥車のドアに装置を挟まないように取り付けてください。
⑦衝突時に荷物などでお子様がけがをしないように、装置の近くに物を置かないでください。

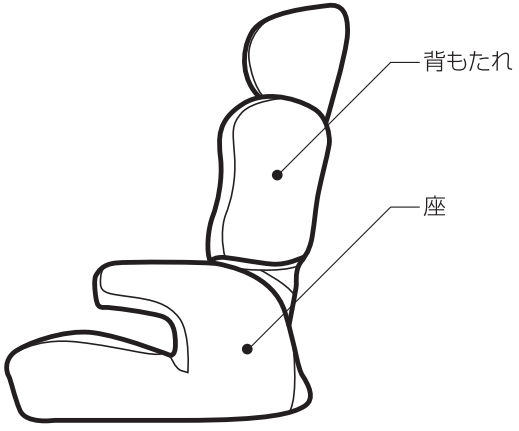


〈緊急時のご対応について〉

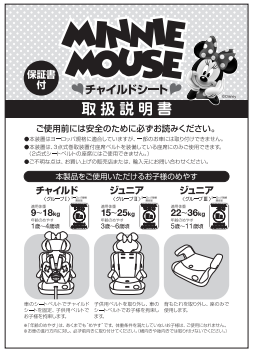
緊急時は、慌てず速やかにお子様を救出してください。赤いボタンを押してバックルからタングを離し、お子様を降ろしてください。赤いボタンを押してもタングが外れない場合は、チャイルドシートのベルトを、はさみ等で切ってお子様を降ろしてください。

各部の名称

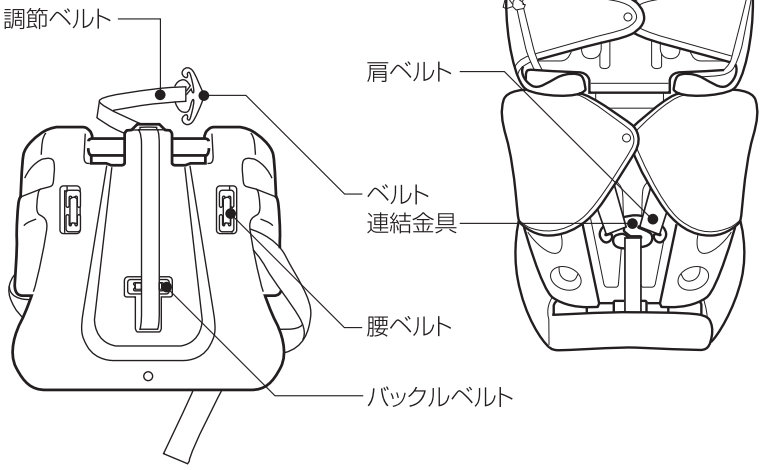




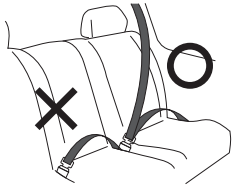
取扱説明書
（保証書付）



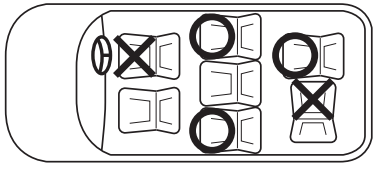
〈底面各部の名称〉



車輌取付け可能箇所



○ 取り付け可能　✕ 取り付け不可

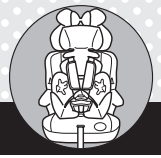


※助手席にエアバッグが装備されている場合は使用しないでください。
事故の際、エアバッグの作動により大きな衝撃を受け危険です。

※進行方向に対し、後向き・横向きの座席には取り付けられません。事故の際、装置の機能が有効に発揮できません。

※2点式シートベルトの座席は、取り付けられません。

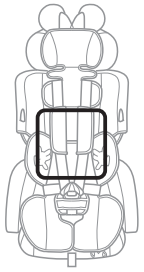
※車によっては取り付けできません。

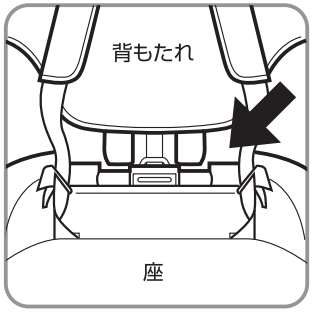


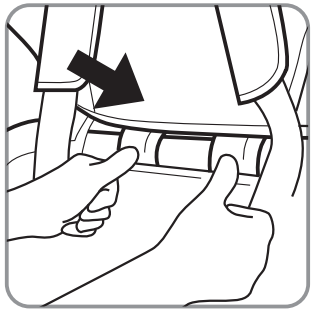
チャイルドシートの取り付け
〈グループⅠ〉

適用体重
9〜18kg

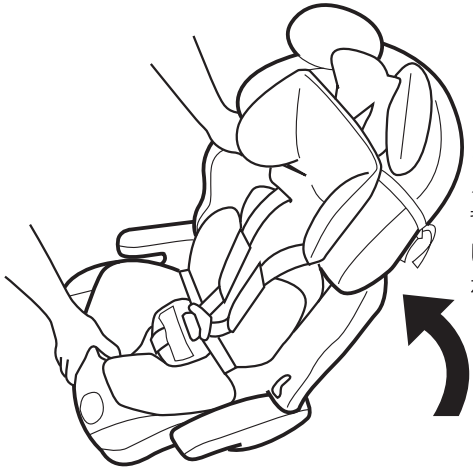
背と座の取り付け







1 背もたれのジョイント部分を、座のジョイント部分に合わせから上から押して接続します。



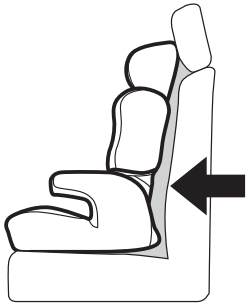
2 背もたれと座のシートをしっかり持ち、背もたれを引き上げます。

❺

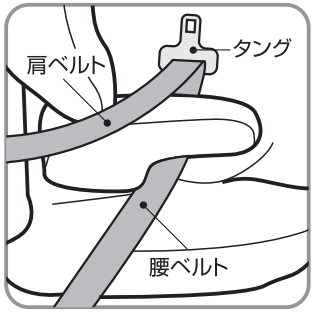
取り付け方−1

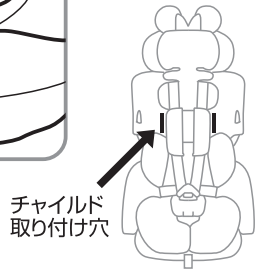
注意

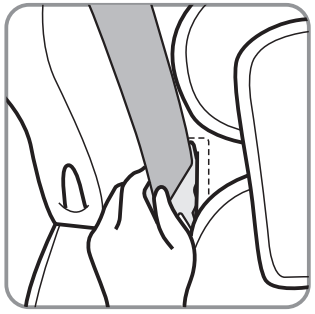
隙間がないようにする



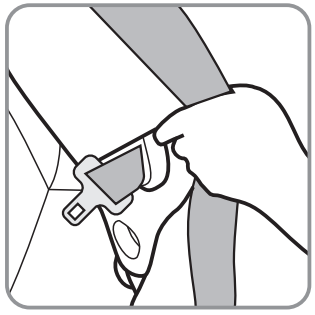
1 車の座席に置き、装置の背と車の背もたれに隙間がないように接していること。また、ぐらつきがなく安定していることを確認してください。







2 車の肩ベルトとタングを図のようにチャイルド取り付け穴に通します。



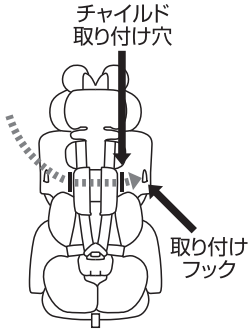
3 2で通した、肩ベルトとタングを背の裏まで通します。

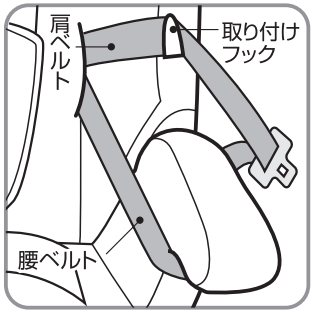
❻

取り付け方−2

4

背に通した肩ベルトを、反対側のチャイルド取り付穴に通し、肩ベルトとタングを引き出します。





車の腰ベルトがピーンと張るように、装置を車のシートに押し付け、肩ベルトを引っ張り上げて固定してください。

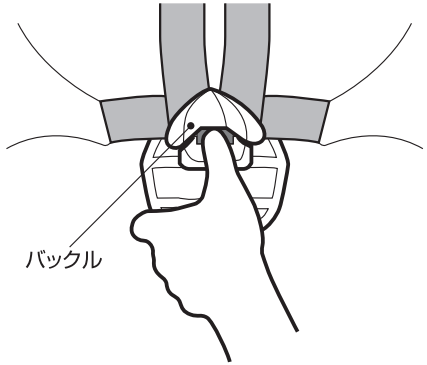
5

チャイルド取り付穴から引き出したタングと肩ベルトを、取り付けフックに通し、車のバックルにセットします。

※装置の上部を前方に引っ張った際に、ぐらつきがなく、大きな隙間ができないようにしっかり固定してください。

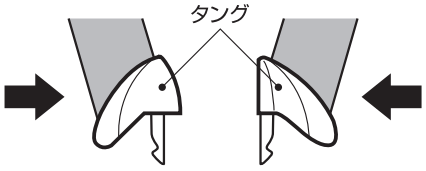
警告 上記の内容を満たしていない状態で使用しないでください。装置の機能が十分に発揮せず危険です。

バックル・タングの使い方



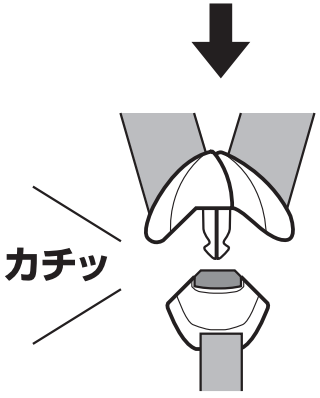
1

バックル中央にある赤い部分を押し、タングをバックルから解除し、お子様が座れるようにタングを左右に開きバックルを前に倒します。



2

お子様を座らせ、左右の肩に肩ベルトをかけ、タングを真ん中に合わせます。



3

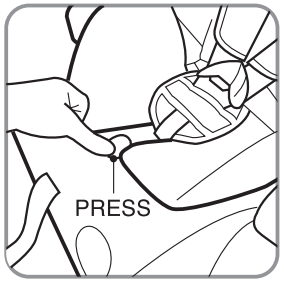
タングをバックルに「カチッ」と音がするまで差し込みます。

※ベルトのフィット具合が悪い場合は、再度P9の「ベルトの調整」を参照してください。

警告 バックルとタングをセットした際「カチッ」と音がしたことを確認してください。

適用体重 9〜18kg

ベルトの調整



1

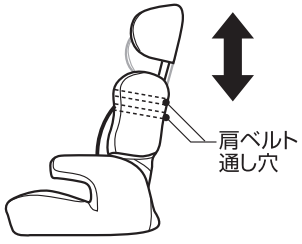
調節ストラップを引きすぎた場合、PRESSを押し、肩ベルトを手前に引いてください。

2

肩ベルトの高さ調節ができましたら調節ストラップを引っ張り、お子様を拘束します。

補 足

調節のめやすは、お子様のさ骨と肩ベルトの間に指一本入る程度に調節してください。

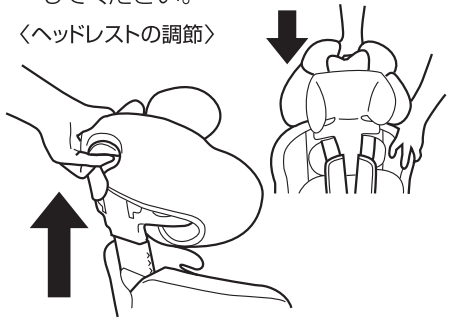


3

お子様の体に合った位置で、ヘッドレストと肩ベルトの位置を合わせます。

※肩ベルトの高さがお子様の肩の位置と同じか、やや高くなっているか確認をしてください。

〈ヘッドレストの調節〉



セット後の確認

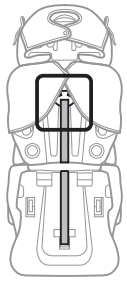
●肩ベルトが左右肩にかかっていること

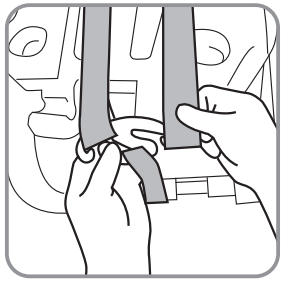
●腰ベルトで骨盤がしっかり拘束されていること

適用体重 15〜25kg

ベルトの取り外し方

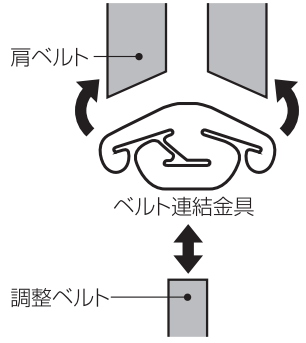
子供用ベルト、バックルを取り外してご使用ください。

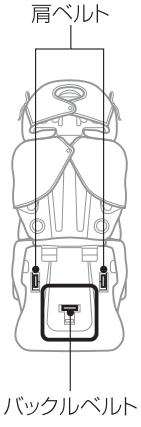


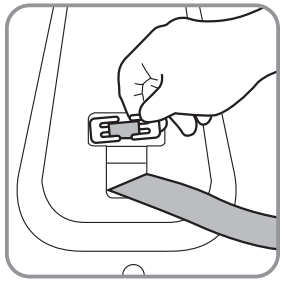


1

ベルト連結金具から肩ベルトを取り外します。

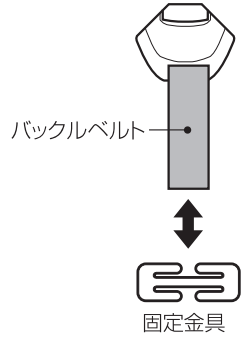




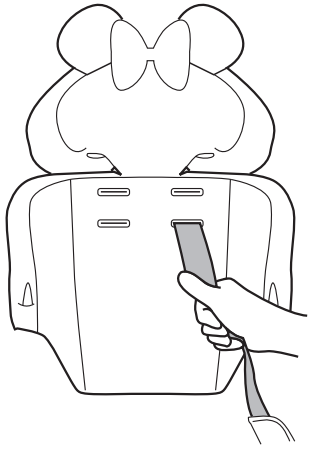


2

肩ベルト、バックルベルトを固定金具から取り外します。

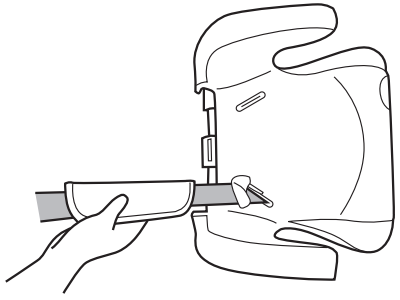


ベルトの取り外し方・収納



3

肩ベルトを本体から取り外します。

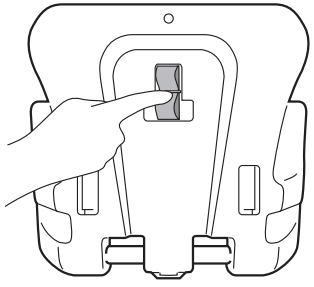


注意 肩ベルトを取り付ける場合は、ベルトを本体に差し込んだ後、ベルトが連結金具・固定金具に確実に固定されていることを確認してください。

〈バックル・調節ベルトの収納〉

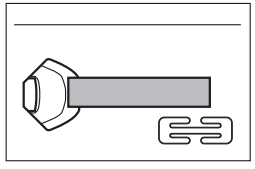
●調節ベルト

調整ベルトを折りたたむように巻いて、ひもか輪ゴム等で固定し、座裏に収納してください。

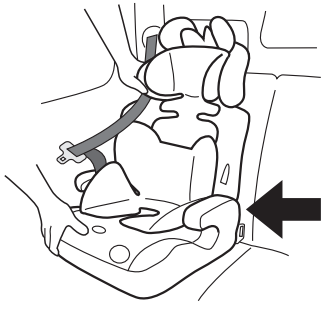


●バックル

取り外したバックル・固定金具は、なくさないよう大切に保管してください。



取り付け・装着



1

ジュニアシートを車のシートに置き、ぐらつきなく安定していることを確認してください。
ジュニアシートの背裏と車のシート背もたれの間に大きな隙間ができないようにセットしてください。

2

車のタングとバックルをいったん外しお子様を深く座らせ車のシートベルトが肩にかかるように通します。

3

腰の位置のベルトが左右の装置取付フックに、しっかり掛り腰骨の低い位置にかかるようにタングとバックルをセットします。
バックルが、「カチッ」と音がするまで差し込みます。

4

腰のベルトが緩んでいないように肩ベルトを引っ張り、確実に装着してください。

注意 その際お子様の腕をベルトで挟まないように、シートベルトの上になるようにしてください。

セット後の確認

●シートベルトにねじれがなく、お子様にフィットして腰ベルトが取り付けフックに掛り、腰骨の低い位置であること。

●ベルトが、お子様の首にかかっていないこと。

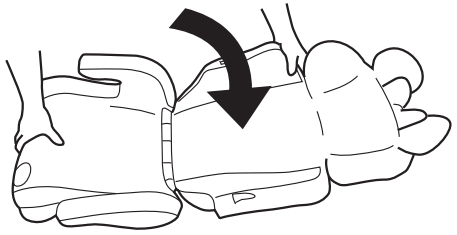
●車のシートベルトのタングとバックルが、確実にセットされていること。

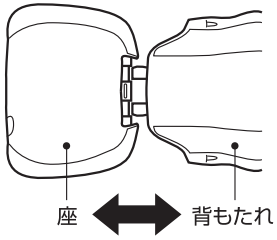
ジュニアシート（座のみ）の使い方
〈グループⅢ〉

適用体重 22~36kg

取り付け・装着

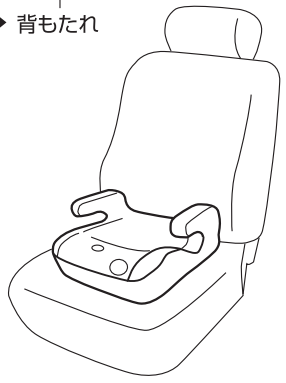
1
背もたれと座を広げて取り外します。





2
ジュニアシートを置き、ぐらつきがなく安定していることを確認してください。
車の座席の背もたれがリクライニングできる場合は、立てた状態で使用してください。
倒した状態で使用した場合、衝突時にシートベルトの下からすり抜け危険です。

※安定しない場合は装着できません。



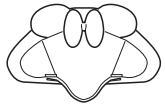
3
タングとバックルを取り外し、お子様を深く座らせます。腰ベルトは左右の取り付けフックにかかり、お子様の腰骨の低い位置にくるようにしてください。肩ベルトは肩にあたるようにタングとバックルをセットしてください。バックルが「カチッ」と音がするまで差込んでください。
お子様にベルトが肩にフィットするようにベルトを引っ張り、調整してください。

※肩のベルトは首にかからないように注意してください。

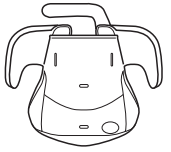
各部のお手入れ

カバー・パット・クッション・本体

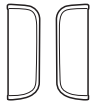
●カバー・パット・クッション
中性洗剤を使い、手洗いしてください。
塩素系漂白剤は色落ちしますので、使用しないでください。
風通しのよい日陰で干してください。
しっかり乾くまで使用しないでください。
アイロンがけはしないでください。

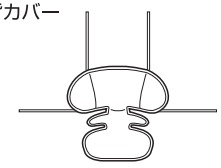

ヘッドレストカバー

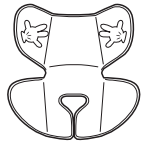
背カバー


座カバー

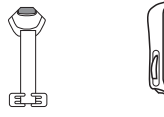
バックルパット

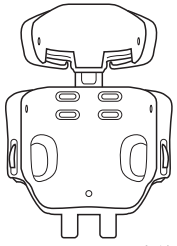

肩ベルトパット

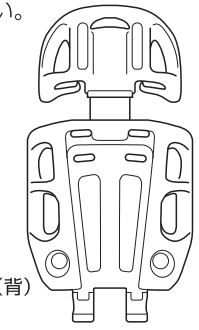

ヘッドクッション

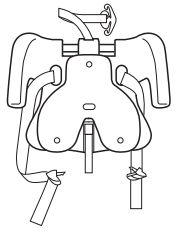

腰パット

●本体、バックル・ベルト・金具
乾拭き、またはよく絞った布で水拭きしてください。
風通しのよい日陰で干してください。
しっかり乾くまで使用しないでください。


バックル


本体（背）




本体（座）